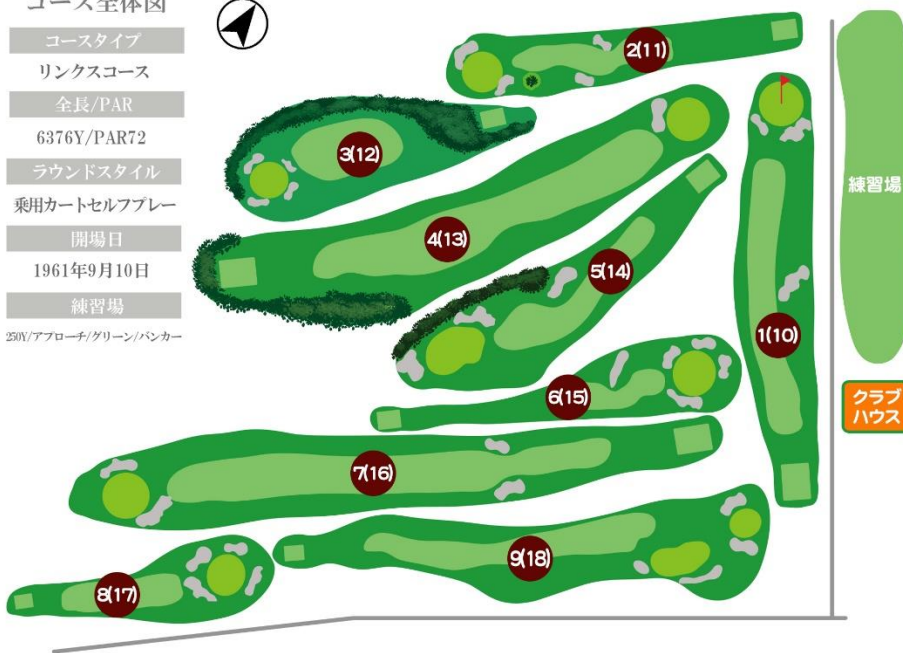


# コース全体図・コース説明一覧

## コース全体図



コースタイプ	リンクスコース
全長/PAR	6376Y/PAR72
ラウンドスタイル	乗用カートセルフプレー
開場日	1961年9月10日
練習場	250Y/アプローチ/グリーン/バンカー



●1(10)番ホール「力んでしまうミドルホール」  
347(352)Y/par4  
ティーショットは右側のOBを避けて5番ティーとクロスバンカーの間狙い。秋口から花道は、グリーン手前から堅くて速くなる。風がフォローの時は、手前花道から転がしたい。グリーン奥は下がっていてこぼれると5メートル位の打ち上げとなる。

●2(11)番ホール「短くて狭いミドルホール」  
309(319)Y/par4  
ティーショットは3W～アイアンショットで170ヤード付近のクロスバンカー手前か左横を確実に狙いたい。(右はグリーン奥までOB)海風の時は、右側のOBに流されやすい。フェアウェイ左側170ヤード～230ヤードに窪みがあり、その奥220ヤードにレッドペナルティエリアがある。グリーンは、受けているが奥は下がっていて狭く、OBになりやすい。

●3(12)番ホール「沢超えのショートホール」 135(142)Y/par3  
135ヤードと短いショートホールだが、グリーン周りはすべてバンカーで覆われ、グリーン右側のバンカー奥は狭くくだっているのでOBになりやすい

●4(13)番ホール「とても長いミドルホール」 428(433)Y/par4  
ティーショットはフェアウェイセンターを狙いたい。右側180ヤードから斜めに230ヤード付近までOBとなっている。距離の出るプレイヤーはフェアウェイ右側を狙い目。左側210ヤード付近から一部OBがある。距離があるため右手前から寄せワンを狙いたい。

●5(14)番ホール「錯覚するミドルホール」 377(382)Y/par4  
ティーショットは若干左奥の松の木狙い。200ヤードを過ぎると右側はグリーン奥までOBとなっていて、200ヤード付近からコース全体が下がっており、フェアウェイセンター右側に大きなクロスバンカーが待ち受けている。グリーンは2段グリーンで段の上は奥に向かって速くオーバーすると下がっており、グリーンセンターから右にこぼれるとOBが近いので要注意。

●6(15)番ホール「ワンオン可能なミドルホール」 260(265)Y/par4  
ティーグラウンドからグリーンまで、イエローペナルティエリアとなっているため、やや左側狙い。170ヤード付近のクロスバンカーを越えればグリーンは近く狙いやすいサービスホール。

●7(16)番ホール「海の景色が美しいロングホール」 582(587)Y/par5  
ティーショットは200ヤード付近の左右のクロスバンカーの間を狙い目。右側は240ヤード付近まで左側は460ヤード付近までイエローペナルティエリアとなっており、右側のイエローペナルティエリアを越えるとグリーン奥までOB。コースは240ヤードを超えると右側に下がっていてとラフであるが若干広がっている。グリーンは奥に向かって登っていて受けているが、奥方向に目があり傾斜と逆方向に曲がることある。晴れていれば3打付近からの海の眺めが素晴らしい。

●8(17)番ホール「打ち上げのショートホール」 174(179)Y/par3  
174ヤードだが、打ち上げは見なくて良い。グリーンは受けており奥から傾斜で途中で止まらないので、手前から攻めたい。グリーンは四方にバンカーがあり手前と、左側のバンカーは深く、奥のバンカーはグリーンまで距離がある。

●9(18)番ホール「ツェグリーンのロングホール」 565(540)Y/par5  
ティーショットは200ヤード付近のバンカー左横狙い。コースの左側は7番ホールテンググラウンドまでイエローペナルティエリア、右側は全てOBとなっており、300ヤード付近まで登りとなっており、セカンドの狙い目が解りづらい2打目の落下地点はくびれていて狭くOBになりやすい。アウトは左、インは右のグリーンを使用する。

